

## 松林防除実践講座の実施要領

- 時 期** 平成17年11月9日(水)～11日(金)の3日間
- 集 合** 11/9(水) 11.30 から**広島エアポートホテルのロビー**で受付を行います。空港からホテルへは徒歩5分です(別紙1参照)。部屋割りは参加者名簿と合わせ当日お渡します。  
ホテルから講座会場の中央森林公園「公園センター研修室」へは徒歩で移動します。  
広島県立中央森林公園公園センター研修室(別紙の「公園主要施設案内図」参照)  
〒729-0415 広島県三原市本郷町上北方1315  
TEL 0848-86-9101/FAX 0848-86-9103
- 11/10(木) 8.30 バスでホテル出発、みつぎふれあいの里(尾道市御調町高尾美路久 1369)へ  
11/11(金) 8.30 中央森林公園公園センター研修室
- 参加費** 別紙の郵便振替用紙または銀行振込にて27,000円(恐縮ですが振込手数料のご負担をお願いします)を11月7日(月)までにお振り込み下さい。
- 宿泊費** 宿泊費は各自で精算して下さい  
(ツインルームを2人で利用、1人朝食付き 8,900 円、夕食は別)。
- 準備する物** 各自で筆記用具、作業着、軍手、タオル、雨具などを用意してください。  
ヘルメット、作業用具は当方で準備します。

### 講座スケジュール

月日	時間帯	内 容
11/9 (水)	13.00～	開会の辞(当センター企画広報室長) 来賓挨拶(広島県林務総室長)
	13.15～14.15	基調講演「広島県におけるマツ枯れの現状と対策」 (広島大学総合科学部自然環境科学講座教授 中越 信和)
	14.15～15.00	報告「マツ林の価値を高めるための方法」 (広島マツタケ研究会会長 富澤 哲郎)
	15.00～15.20	報告「国有林の取り組みについて」(近畿中国森林管理局)
	15.20～15.40	報告「防除計画の策定と防除事業について」(広島県森林保全室)
	15.40～17.00	特別講演「薬剤散布と環境・健康への影響について」 (千葉大学園芸学部教授 本山 直樹)
11/10 (木)	8.30～17.00  (5～6名のグループに分け実習を行う)	実習場所:みつぎふれあいの里(ホテルからバスで移動) ①罹病木の目視調査の要領 ②マツノマダラカミキリ産卵痕、幼虫の確認、松脂による罹病判定の要領 ③伐倒くん蒸処理のデモンストレーション(地元森林組合作業班)(昼休み) ④伐倒くん蒸処理(伐倒・玉切り後から)の実習(各グループ1本分) ⑤樹幹注入のデモンストレーションと実習(各グループ2種類各1本) ⑥抵抗性マツ苗の記念植樹(中央森林公園内)
11/11 (金)	8.30～9.10	ビデオ「松くい虫被害のメカニズムと防除戦略」(平成17年3月松林保護シンポジウム、森林総合研究所九州支所長 吉田 成章)
	9.10～9.40	ビデオ「特別防除(ガン、カーテン、地上散布)の要領」「伐倒くん蒸処理の要領」「マツノマダラカミキリ羽化脱出の模様」「抵抗性マツの接種作業」「築地松の剪定」など
	9.40～11.40	全体討論(当センターで進行、アドバイザー:中越教授)
	11.40～11.55	講座修了証の交付(代表者)
	11.55～	閉会の辞(当センター企画広報室長)、解散

※懇親会は検討中です。